

# ちょっと止まって！ 突っ走る巨大道路建設

## 庶民の暮らし最優先に転換を

首都圏中央連絡自動車道（圏央道）や、北千葉道路（国道464号）などに巨額の税金を費やしてきた千葉県。熊谷県政は巨大道路建設をさらに加速しようとしています。新型コロナ、物価高騰のダブルパンチで暮らしが大変な今、巨大開発ではなく県民の暮らし最優先に！税金の使い方の転換が必要です。

### 現在建設中の巨大道路

#### ◆首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

2021年度までに1004億6600万円を千葉県が負担。今年度当初予算28億9600万円と合わせると1033億6200万円。総事業費は不明で今後いくらかかるか分かりません。

#### ◆北千葉道路（国道464号）

総事業費は1395億3000万円。（うち、国施工県負担178億円、県施工861.3億円）それに加えて、2021年度から東京外かく環状道路（外環道）に接続する市川～松戸区間3.5キロメートル1900億円（1m・5400万円）が新規に事業化されました。

### 具体化が進んでいる巨大道路

#### ◆千葉北西連絡道路

国土交通省、千葉県などが道路計画検討にあたっての基本方針を策定。国道16号の野田市から国道464号（北千葉道路）を自動車専用道路で結ぶ具体化にむけて検討が進められています。さらに東関東自動車道付近までの延伸も構想されています。

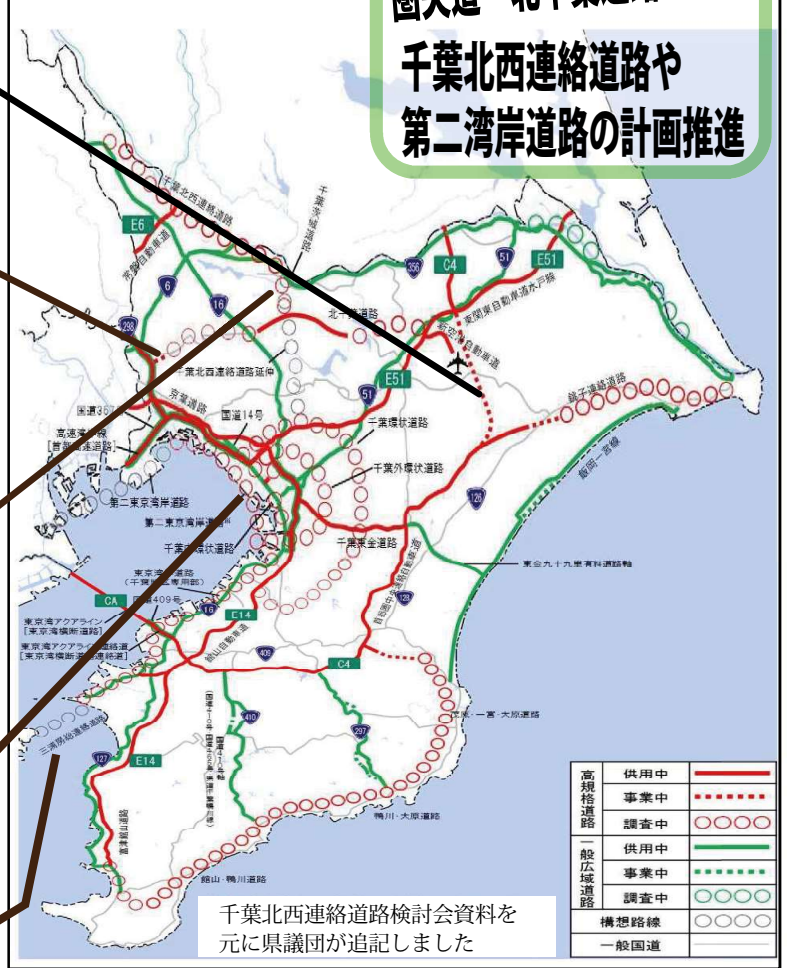
#### ◆第二湾岸道路

「新たな湾岸道路」の具体化にむけ「千葉県湾岸地区道路検討会」が設立。東京外かく環状道路（外環道）高野ジャンクション周辺から、蘇我インター周辺までを結ぶ「規格の高い道路計画」（高速道路・自動車専用道路）が検討中です。

### 「構想中」の巨大道路

富津周辺から神奈川県三浦半島まで、東京湾を横断する道路まで構想されています。

広域道路ネットワーク図



圏央道・北千葉道路に加え  
千葉北西連絡道路や  
第二湾岸道路の計画推進

（松戸市）  
**みわ**  
由美

（柏市）  
**加藤**  
英雄

**日本共産党** Japanese Communist Party

### 税金の使い方を変えれば暮らしは良くなります

不要・不急な巨大道路関連の事業を見直すだけで、76億7000万円の財源が確保できます。これだけあれば、新型コロナ無料検査や、子ども医療費の支援拡充。教員100人の増員が可能です。日本共産党は、毎年、予算組み替えを提案しています。

2022年度 一般会計予算案 組み換え試算【抜粋】（億円）		
減らす	道路 直轄事業負担金の先送り	44.8
増やす	道路ネットワーク事業の圧縮先送り	31.9
増やす	新型コロナ無料検査（37万回分）	29.5
増やす	子ども医療費中学3年まで通院を支援（現行制度のまま県で実施）	31.0
増やす	学校教員産休、育休、長期療養代替 未配置校の解消（教員100人増員）	5.4